

国立看護大学校 ご関係者の皆様

東京都多摩府中保健所 企画調整担当の山口と申します。私は 2011 年に国立看護大学校を卒業後、国立国際医療研究センターでの看護師勤務を経て東京都に入職し、現在は当保健所にて、保健師として従事しています。

突然ですが、この場をお借りして、多摩府中保健所への支援協力をお願いをさせていただきます。ご支援いただきたい活動内容等は、下記の通りです。

【勤務条件等】

・活動期間:できるだけ多くの日に勤務いただきたいところですが、ご都合に合わせて無理のない範囲で調整可(短期間、週1~2回、土日休日のみでも可、1か月間数日のみ等でも可)

・活動内容:発生届を受理した陽性者への簡易調査(積極的疫学調査の簡易バージョン)や、健康観察(療養終了日の体調確認)等

・活動場所:東京都多摩府中保健所

<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/tamafuchu/hokenjo-gyoumu-annai/annaizu.html>

アクセス:京王線 府中駅から徒歩 5 分

JR 武蔵野線/南武線 府中本町駅から徒歩 8 分

※当保健所勤務がアクセス等の問題で難しい場合、東京都南多摩保健所で勤務できる方も募集しております。

・身分等:東京都の会計年度任用職員(非常勤職員)としての任用となります。

・報酬:看護有資格者 … 時間額 1800 円 (交通費相当額別途支給あり)

【依頼の背景・保健所の現状】

この 1 か月の間の新型コロナウイルス感染症の陽性者急増は、皆さんご存じの通りかと思いますが、多摩府中保健所管内(武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小金井市、狛江市)では、毎日 300 件を超える陽性者が出ており、8 月3週目からは 400 人を上回る日も出ています。

保健所では、診断医療機関から「発生届」として新規陽性者の情報が入ると、全員へ電話連絡をし、体調確認・行動調査・濃厚接触者の把握等を行います。また、既に自宅療養中の陽性者へは電話等での健康観察を行い、必要時には医療機関への入院の調整等を行っています。

現在は感染者急増に伴い、従来の積極的疫学調査を簡素化した上で、看護職以外も参画し全所対応していますが、人手は足りていません。昨年度から1年以上継続するコロナ対応で、職員の心身の疲労は蓄積しています。

そこで、数日でも良いので、卒業生並びに教職員の皆様のご協力をいただけないかと、今回この相談をさせていただいたところです。

皆様それぞれの生活、仕事もありご多忙の中でのお願いで大変恐縮ですが、ご検討の程どうぞよろしくお願い致します。

ここまでお読みいただき、ありがとうございました。ご質問などあれば、お気軽にご連絡ください。

東京都 多摩府中保健所

企画調整課 企画調整担当 山口 友美子

TEL : 042-362-2334 FAX : 042-360-2144

E-mail : Yumiko_2_Yamaguchi@member.metro.tokyo.jp